

平成 29年 09月 05日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書
【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称 イーハトーブ 森の恵み3ツ星ハウス

グループの名称 わが街大工の住まいるネットワーク

直近採択グループ番号 04-0596-0055

(グループ代表者)

代表者名 宍戸 正夫 代表者印
代表者所属先 有限会社タカラ住建
代表者所在地 岩手県一関市千厩町奥玉萱刈場63-4
代表者電話番号 01-9156-2202

(グループ事務局)

事務局事業者名 永沢木材株式会社
事務局担当者名 永沢 建一 印
事務局郵便番号 029-0803
事務局所在地 岩手県一関市千厩町字摩王12-1
事務局電話番号 01-9152-5111
事務局FAX 01-9152-5114
事務局担当者E-mail nagasawa-mokuzai.com@ab.auone-net.jp

B. 平成29年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世帯同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型(長期優良住宅) 経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		0	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸					
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸					
		申請が未確定(上限100万円)		1	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	1	戸					
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸					
	長寿命型(長期優良住宅) 未経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		0	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸					
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸					
		申請が未確定(上限100万円)		1	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	1	戸					
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸					
	高度省エネ型 (認定低炭素住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)		0	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸					
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸					
		申請が未確定(上限100万円)		0	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	0	戸					
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸					
	高度省エネ型 (性能向上計画認定住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)		0	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸					
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸					
		申請が未確定(上限100万円)		1	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	1	戸					
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸					
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	申請が確実(上限150万円)		0	戸						
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸						
		上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸						
	申請が未確定(上限150万円)		0	戸						
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	0	戸						
		上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸						
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 未経験工務店(4戸(8戸)未満)による申請戸数	申請が確実(上限165万円)		0	戸						
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸						
		上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸						
	申請が未確定(上限165万円)		0	戸						
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	0	戸						
		上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸						
C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	0	棟						
			0	m ²						
		申請が未確定	0	棟						
			0	m ²						
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	事務局に申し込みがあった先着順とする。 地域材加算額は採択棟数により均等割りとする。									
E. 平成28年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)									
	当初予算	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	2	戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)									
	当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)									
	当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
	当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
優良建築物型										
当初予算	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸	
当初予算	採択床面積	0	m ²	交付申請床面積	0	m ²	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	m ²	

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) イーハトーブ 森の恵み3ツ星ハウス	(地域型住宅供給対象地域) 岩手県、宮城県
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) わが街大工の住まいるネットワーク	(結成年) 2011 年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0596-0055	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取り組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	・積雪、耐震、腐食を考慮し柱、梁、桁、土台を4寸巾以上を仕様とする ・夏は高温多湿で冬場の寒さも厳しい地域の為、H25年度省エネ基準以上を仕様とする	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	・桁はなるべく継手を少なくした設計に配慮する ・地質に合わせた地盤調査を行いその結果を踏まえ適切な地盤の上に建物を建築する事にする	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	・世界遺産となった平泉が近隣にあり、地域と調和の取れる、デザインや色彩を提案する事とする	○
④①～③の背景	・毎年積雪があり、夏場はそれなりに高温多湿になる気候である。 ・地盤は悪い地域では無いが、すでに直近8年間で3度の大地震を経験しており、地震に対する備えが必要である ・田園風景中心のエリアでかつ世界遺産である平泉が隣接している ・構成員が震災後、解体、補修を行った現場の多くが地盤、基礎、桁の継手を原因とするものが多かった	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	・岩手県の豊富な森林資源を有効活用する為、主要構造材以外の羽柄材や内装材等にも積極的に地域材を活用するように努力提案する ・バリアフリー対策で通路幅や開口幅を確保する為に4寸柱の使用が難しい箇所に限り3.5寸柱の使用を認める	◎
イ. 効率的な住宅生産体制の整備		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 木材寸法の柱、梁、桁は、4寸巾以上とする (バリアフリー対策で基準を満たす為の対策としての3.5寸柱の使用を認める)	◎
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ネットワークの標準仕様カタログを作成した	○
①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 断熱材やサッシも標準仕様を定めた	○
②-1 建材・資材調達の商品化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 省エネに関する設備機器の標準仕様を作成し商品の統一化をはかる 商品を統一化することで数をまとめコストダウンをはかる	○
②-2 調達事務の合理化	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 検討の結果昨年度と同メーカー継続採用となった	○
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工会員やメーカーとの間に立ち、商品力やコストを調整する	○
b.		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅を請け負った施工会社の社員、または職人が必ず現場で責任ある質の高い施工を指導する、構造見学会を開催する事で見えない箇所の施工品質を向上させる	◎
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工基準に基づいた検査を請け負った施工会員以外の施工会員がチェックする	◎
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 見積書はなるべく一式表示は避け一般施主が解りやすい表現に変更した	○
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 構造見学会、完成見学会を通じ実際の現場を見て頂き高い品質を体感頂き信頼性の向上につなげる。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	・平成32年までに、施工会員の過半数以上が長期優良住宅、ゼロエネ、低炭素のいずれかの施工実績を作る	○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

||

||

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) イーハートブ 森の恵み3ツ星ハウス	(地域型住宅供給対象地域) 岩手県、宮城県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) わが街大工の住まいるネットワーク	(結成年) 2011 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0596-0055	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①	住宅履歴情報の蓄積	○
①-1	内容・蓄積の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・グループとして設計図書を住宅履歴情報機関「いえかるて等」に管理を推奨する ・30年間の維持管理計画書の策定を検討する	○
①-2	情報サービス機関の活用 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・情報サービス期間いえかるて等の活用	○
①-3	履歴情報蓄積の確認手法 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
②	メンテナンス基準の整備	
②-1	点検の共通ルール <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
②-2	補修の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・建て主の生活に変化が生じた場合(障害、結婚など)これに合ったリフォームを提案する	○
②-3	点検補修実施の確認手法 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
③	住まいの管理	
③-1	住まい管理勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・年に一回、わが街大工の住まいるフェアを実施し、OB施主向けの住宅相談を実施する。	◎
③-2	DIY体験会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・わが街大工の住まいるフェアで木工工作や塗り壁体験などを企画している	◎
③-3	その他の相談会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・施工会員による構造見学会や完成見学会やイベント	○
④	維持管理委員会等の設置 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・わが街大工の住まいるフェアの実行委員会＝維持管理検討委員会として活動している	○
⑤	その他の維持管理の手法 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
b		
①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・事務局が中心となりたの構成員に住宅履歴、維持管理計画を施主了承の基に引き継ぐ。	○
②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
その他	※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。 ・事務局に住宅相談窓口を設け、構成員へ情報発信できる環境を検討する。	○

エ. グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・未経験工務店対象のセミナーを開催した。 ・本年度も対象物件を活用した現場研修を行う。	○
②-1	品質管理のための共通ルール <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
③-1	需給計画の策定 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
③-2	技術力向上のための中長期的な計画 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・2020年にグループの構成員の半数以上が長寿命型、高度省エネ型住宅の実績を目指す ・各種イベントや高性能な住宅をつうじてネットワークの知名度、信頼性を向上させる	○
④	③に基づく業種ごとの合理化の取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・施工構成員を対象に情報交換会を実施し施工面の合理化について話し合うと共に、お互いにアドバイスしあえる環境作りを行う	○
b		
①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数 昨年度までの終了者数 4 今年度の参加目標人数 2	○
①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数 昨年度までの終了者数 7 今年度の参加目標人数 1	○
②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・事務局が窓口となり未参加会員への講習会への参加を呼び掛ける	○
c		
①	新たな技術等の導入 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・省エネ暖房機の勉強会を行い、ヒートポンプ式の暖房機器の導入を行った	○
②	新たな技術等の開発 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・実際に省エネ機器を導入した施主様のデータをヒヤリングしてイベント時にデータに基づいたメリットを伝え高度省エネ住宅の普及に努める	○
その他	※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。 ・施工構成員は、既存住宅状況検査員の資格取得を2年以内に行う	○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

||

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	<small>(地域型住宅の名称)</small> イーハートブ 森の恵み3ツ星ハウス	<small>(地域型住宅供給対象地域)</small> 岩手県、宮城県
2. グループの名称・結成年月(必須)	<small>(グループの名称)</small> わが街大工の住まいるネットワーク	<small>(結成年)</small> 2011 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0596-0055	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴

※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。

※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。